

地域とともに

～ボランティアの方に支えられ～

「美山で育ち、美山で暮らす」グループホーム美山は、利用者の方が住み慣れた地域での生活を継続できるよう支援する、地域に根ざした老人介護施設です。

今回は、いつも施設を支えてくださっている、地域ボランティアの方との活動をご紹介します。

近所の方の教え

ある日、職員同士の会話の中から、利用者の方が楽しみをもつてできることを、何か見つけられないだろうかという意見が出ました。その結果、利用者の方が昔されていた、縄ないを活動に取り入れることにしました。

まず、職員が藁(わら)を用意し、縄ないのやり方を利用者の方に尋ねてみたところ「縄をなう前に、藁はたいて柔らかくせんあかん」とひとりの利用者の方がアドバイスをしてくださり、必要な道具を持ってきてくださいました。



そして、天気の良い日に、ウッドデッキに出てさつそく藁打ち開始！とそこへ、近所の酒井さんが通りかかりました。「そんな打ち方ではあかんぞ」と声をかけてくださり、さらに必要な道具を準備し、利用者の方と職員に、正しい藁の打ち方と、縄のない方を教えてくださいました。

こうして、活動がどんどん本格的になるにつれ、興味を示される利用者の方も増えていきました。ふだんは意志の疎通が難しく、なかなか活動に参加できない方も、見事に縄をなわれたのには、職員一同驚かされました。以前に経験したことを、身体が覚え



ていたのです。また、最初は「やったことがない」と忘れておっしゃっていた方も「昔はようやったわの」と思い出したかのように言葉を変え、生きいきと参加されていました。あつという間に、たくさん縄ができて上がり、酒井さんの教えのもと、草履を作った方もいらつしやいました。「目のや、やりがいを見出すことで、こんなにも変われる」と、職員の気づきになりました。

この縄ないをきっかけに、酒井さんは毎年門松を作ってくださいるなど、ボランティア活動を続けてくださっています。



**ボランティアの方に
支えられ**

その他にも、いろいろな形で協力し、支えてくださっている地域の方々がたくさんいらっしゃいます。

この方たちの力を借りることで、私たちも美山のことを学び、利用者の方と一緒に、地域の活動に参加することができています。

利用者の方と、同じ地域に住む人だからこそできるかわりは、私たち職員も見習い、今後の活動に活かしていきたいです。

住み慣れた場所で、利用者の方が、笑顔で楽しく過ごせるよう、美山という特性を大切にしながら今後も支援を続けていきます。



地域の方が提供してくださったピザ釜でピザ作り



門松作り



地域の方と畑作り

**地域の方による
ボランティア活動**

**ボランティアの方の
声を聞いてみました**

参加されたきっかけ

最初はボランティアの意識はなく、職員さんのお手伝いになれば…から始まりました。

参加してみて感じたこと

利用者の皆さんと一緒に過ごし、話をしたり、同行したりしていると、お互いに気持ちを通じることができてきました。ボランティアに参加しているうちに、利用者の皆さんのことを、気にすることが増えました。

**参加したい
ボランティア活動は？**

お出かけボランティアは、一緒に楽しい時間を過ごすことができるので、皆が気分転換になり良いと思います。

